

福岡県

はしやすめ か  
箸休め ゆず香

ユズのおつまみ、3種の苦味で町興し



### 取組概要

- ユズ収穫による地域興しと里山の整備を期待し、地元で食べ継がれてきたマーマレード風なユズのおつまみを「箸休め ゆず香」と名付けH24年に商品化。
- 日本で唯一の加工品のため、食べ方やいわれを示した和英併記の葉も付け、海外からの訪問者にも対応。
- 平尾台自然の郷、合馬農産物直売所などのほか、JR新幹線小倉駅コンコースや北九州空港等でも販売。R元年は約1300個を販売見込み。

### 活動成果

- 高級なお土産や贈答品として、地元有名店や近郊の駅・空港での販売が定着し、地域の観光振興に貢献。
- 特に、一昨年暮れから北九州空港の喫茶店に業務用として納入が実現。モーニングセットのヨーグルトへのトッピングとして使用され、好評を得ており、納入量の拡大が求められている。
- 農家からは傷のあるユズも高値で買い取ってもらえると喜ばれている。

箸休め ゆず香

福岡県北九州市小倉南区志井鷹羽台25-6

<https://ja-jp.facebook.com/tora.saburou>

Tel : 093-961-5273 Fax : 同左

## 大豆加工指導グループ「まめひめ」

みそづくりで地域を元気に！「まめひめ」



小学校味噌づくり教室



公民館味噌づくり教室

小学生からのお礼集

### 取組概要

- H11年、小学校での味噌づくり指導がきっかけ。H15年に食育活動に本格的に取り組むため会員47名で当会を発足。
- 毎年9月から翌2月までの間、福岡市内の小学校や公民館などに出向き、無添加の味噌作り体験教室を開催。
- 味噌づくり教室は好評で、開催回数は年々増加。H30年度は、小学校・幼稚園22校、公民館等30ヶ所、「食と農の体験教室」2ヶ所を予定。会員数も年々増加し、H30年は110名が活動。

### 活動成果

- 平成11年の活動開始以来、20年もの長きに渡って活動を継続。累計の味噌づくり教室参加人数は約31,000名にも上る。
- 次の世代の子どもたちや地域の方々に改めて和食や農業の重要性を体感してもらっている。
- 会員の多くは農家の女性。味噌づくりでの「食」と「農」の繋がりを実感をもって伝えており、「食」と「農」の伝道師として活躍。



## 社会福祉法人 ハイジ福祉会

これが本当の農福連携！



利用者によるガーベラの出荷調整作業（キャップ入れ）



ガーベラハウス風景



トマトハウス風景

### 取組概要

- 八女市特産のガーベラ、テッポウユリの出荷調整作業を受託する就労継続支援事業所をH26年に設立するとともに、出荷調整の作業施設を整備。
- この取組により、JAの信頼が得られ、H28年より地元スーパー等でのJA直販の花きのパッケージ作業も受託。
- さらに就労の場の確保や工賃の安定を図るため、自営の農業に着手。H28年に耕作放棄地約1千坪を確保。鉄骨ハウス200坪でのガーベラ栽培、パイプハウス500坪でのミディトマト栽培に着手。

### 活動成果

- 花きの出荷調整等の受託事業及びガーベラ等の生産に自ら取り組むことにより、利用者への安定した作業と工賃を確保。利用者数もH26年の10名からR元年は13名に拡大。
- 花き農家は出荷の労力が軽減され、栽培面積を拡大。受託事業の取扱量は、ガーベラがH26年の102万本からR元年は230万本に大幅に拡大。また、ガーベラを年間18万本自社生産。労働力不足が進む中、利用者が実践的な戦力となって、花き産地の維持拡大に貢献。

社会福祉法人ハイジ福祉会  
福岡県八女市本村425-80

<http://haijifukushikai.jp/>

Tel : 0943-23-1747 Fax : 0943-23-1977

## 協同組合福岡・大川家具工業会 地域材開発委員会

## センダンで森を元気に！早期循環型ビジネス



## 取組概要

- 早生広葉樹のセンダンは樹齢15～20年で末口径30cm～50cmの直材になり、家具材として利活用することで循環型ビジネスのチャンスと十分なりえる。
- このため、H29年にセンダンを使った家具の商品開発を行い、「住まいの博覧会」(福岡市)、「ふるさと建材見本市」(東京都)へ出品。
- 併せて、センダンの植林活動を八女市上陽町(500本)、宮崎県諸塚村(400本)、地元大川市(30本)で実施。

## 活動成果

- 植林活動の参加者は住宅供給者や消費者とその子供達であり、H29年度130人、R元年度は300人を予定。参加した子供達が成人となる15～20年後に家具に加工し、両親、幼稚園や小学校へ贈る取組みであり、木や緑の大切さを改めて実感して頂いた。
- 住宅供給者にはセンダンの持つ木肌と色合いの美しさ、耐久性や強度などの魅力に触れて頂き、センダンの家具の取り扱いを始めて頂いた。

協同組合福岡・大川家具工業会  
福岡県大川市大字酒見221-3

<http://www.okawa.or.jp/>  
Tel : 0944-87-2038 Fax : 0944-88-2004

# うみてらす豊前<sup>ぶぜん</sup>

地域の漁師の未来を照らす うみてらす豊前



うみてらす豊前 H28.6 オープン



漁業者による対面販売

地元の旬の魚の定食

## 取組概要

- 漁協の事業として、「うみてらす豊前」にて漁師食堂と生産者直売所を運営。漁師食堂のメニューは、「地元の旬の魚介」にこだわり、漁業者から直接仕入れられている。
- 直売所では、包装魚介類の販売の他、人手不足の漁家でも出荷できるよう漁獲物を水槽に入れるだけで出荷完了となる販売体制を構築。
- また、帰港直後の漁師がそのまま魚を持ち込み、自らで接客販売を行う「対面販売」コーナーを設置。

## 活動成果

- 市場単価より高い価格で仕入れることで、漁家収入の増加にも寄与。食堂は市内のグルメスポットとなり、北九州市、福岡市などエリア外からのドライブ客も多く、市内の賑わいづくりに貢献。
- 食堂で集客を図ることで、併設した直売所にも消費者を多く集客。水揚げ直後の魚介を買える価値を提供しつつ、消費者とのやり取りを楽しんでいる。直接販売で収入をさらに増加させることができ、出漁意欲が向上。

豊築漁業協同組合

福岡県豊前市大字宇島76番地31

<https://www.umiterrace-buzen.com>

Tel : 0979-83-2228 Fax : 0979-83-2391



えだがわうち

## 枝川内あじさい祭り実行委員会

小さな村の「日本一のアジサイランド」！



1万6千株のあじさいが咲き乱れる区内風景



あじさい米のおにぎりづくり



写真コンテストの表彰 商品は米1俵

## 取組概要

- H13年に集落内10haの1/4を占める畦畔や道水路法面にアジサイを植栽。H22年から「枝川内あじさい祭り」を毎年開催。
- アジサイの増植は、植栽会、剪定会を開催し、都市住民の参加者を募り、実施。祭りでは、そば打ちの実演・販売、地域の米「あじさい米」、スイートコーンの販売も実施。
- H25年に集会所を食事処として開店。あじさいやそばの花の鑑賞会等で地元食材を活かした食事を提供。

## 活動成果

- 祭りの来訪者への当地域の情報発信や写真コンテストの開催等で、観光客が急増(H30年は9,000人集客)。市の観光振興の一翼を担っている。
- 祭りでのそば打ちの実演やあじさい米、スイートコーンの販売で、新たな消費者の発掘につながり、販売が増加。
- 祭りの開催を通じて、集落が一体となることで、地域コミュニティが強化され、農村の共存共栄社会が再構築されている。

枝川内あじさい祭り実行委員会  
福岡県豊前市大字大河内301-3

Tel : 0979-88-2002 Fax : 同左

おごおり ほし  
小郡 星の会

## ものづくり文化と農業のこだわり発信

| 会場       | 展示・販売の内容                                                                                          |                                                                                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 翔工房      | 自ら栽培した綿花や羊毛を紡ぎ、はたを織り、自然素材の染色を施し様々な作品に作り上げる。                                                       |  <p>「久光農園」の商品展示</p> <p>「翔工房」の機織り体験</p> <p>布美 展示販売</p> |
| 久光農園     | 6次産業化の認定を受けた和の寄せ植えや苔玉販売。農作物販売とガーデニング、鉢植え植物の再生支援。陶芸や苔玉のワークショップ。家族の川柳や陶芸作家の作品を展示。全国友人のりんごやみかん等賛助品販売 |                                                                                                                                           |
| 布美       | 振袖をウエディングドレスや洋服に仕立て直して販売。家族の書や彫刻等も展示                                                              |                                                                                                                                           |
| 吉松庵      | 古民家ギャラリーで特別栽培米販売と藤工芸、布創作、トールペイント、ビーズアクセサリー作家などの展示販売                                               |                                                                                                                                           |
| MORITABE | 優しい木々や花をドライフラワーにして美しいアレンジ作品を作成、展示                                                                 |                                                                                                                                           |

## 取組概要

- H16年に農業や芸術、文化活動を自らの力で発信し街の活性化につなげていこうと当会（現会員数13名）を結成。
- 以来、毎年10月末の金土日の3日間、小郡市内（4～5ヶ所）の会員の自宅やギャラリーを解放して展示や販売、ワークショップを行う「星のであい展」を開催。毎年1千人ほどが来場。
- パンフレット作りから広報活動、会場企画まで一年をかけ会議を重ね、当日はボランティアスタッフの参加も得て開催。

## 活動成果

- 年に一度のイベントで、高齢者や若者も無理なく出展し、参加が可能となっており、家族や地域の会話も増え、生きがいの発見にもつながっている。
- 会場が分散していることで、地域を広く体験するきっかけとなり、地域や異文化の交流が生まれ、新たな顧客の獲得に結びついている。
- 長年にわたり開催し続けることにより、近隣地域はもとより、遠方の方々とも暖かい絆で結ばれている。

小郡 星の会

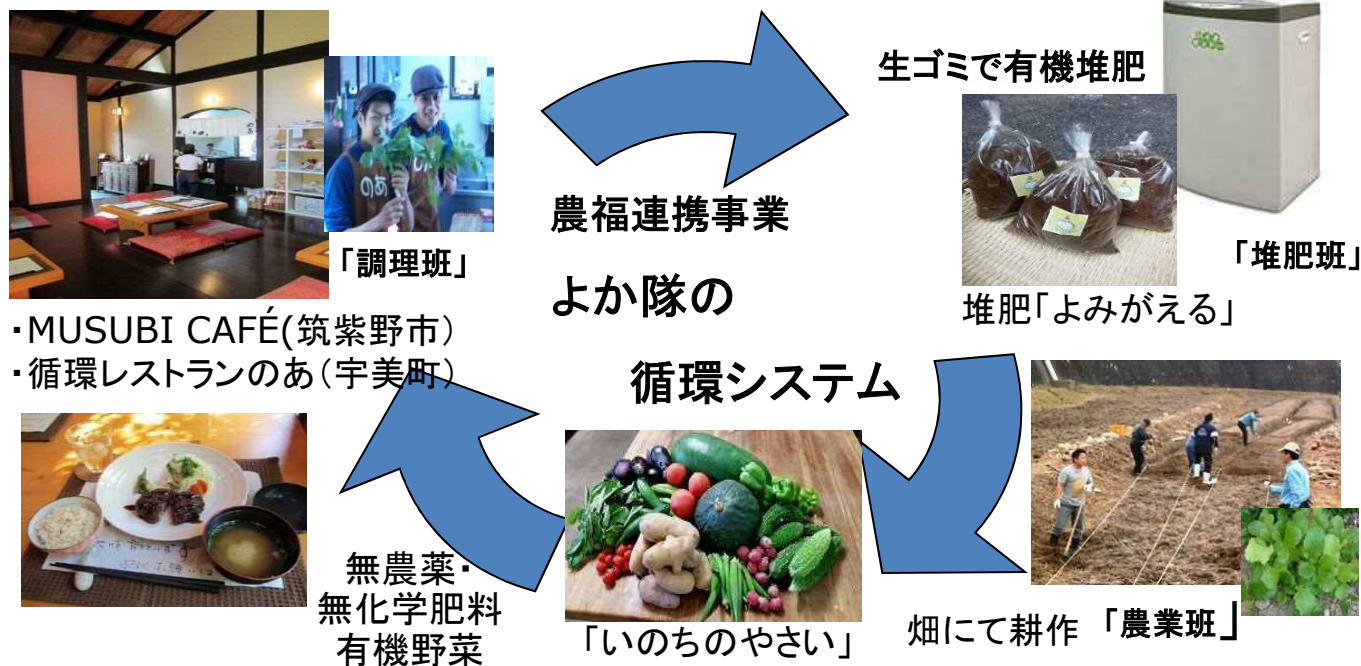
福岡県小郡市山隈113-2

Tel : 0942-72-8890 Fax : 同左



## 特定非営利活動法人よか隊

環境・農業・福祉を繋ぐ 生命循環システム



### 取組概要

- H23年より、障害者就労支援A型事業に着手。年々増加する休耕地に着目して障害者とともに環境保全型農業を推進し、生産した野菜を食として提供の他、オーガニック野菜として他店舗へ卸している。
- 「農業班」が休耕地2ヶ所約9,400㎡を活用し、無農薬・無化学肥料で野菜を栽培。堆肥は、「堆肥班」が生ごみを原料に使った自家堆肥を使用。
- 当法人が運営する2店舗の飲食店にて農業班が作った野菜を用いて「調理班」が料理を提供。

### 活動成果

- 障害者28名は堆肥班、農業班、調理班に分かれ、作業を分担し、それぞれが、循環型社会を目指して活動している。
- 農業を希望する障害者は毎年増加。農業を通じて自然に調和した生活することで、精神障害の方には減薬の効果があるなど、身体への効果が現れている。
- 飲食店での障害者の丁寧な対応にお客様が癒されて、心がほろっとされてリピーターになられる方が多い。

特定非営利活動法人 よか隊  
福岡県筑紫野市紫6丁目11番5号

<http://e-yokatai.net/>  
Tel : 092-925-3336 Fax : 092-933-1791

## きただに 太宰府市「北谷」米づくり隊

また来年、太宰府の田んぼで会いましょう！



田植え



田んぼの生き物とのふれあい



稲刈り 餅つき

### 取組概要

- H22年、九州国立博物館の「稲づくりから国づくり」をテーマとした展示がきっかけで当組織を設立。
- 地元農家等で組織する隊員13名、都市住民の会員「まち応援団」(50人)で構成。北谷地域の休耕田で稲やさつまいもの栽培体験や除草作業、案山子づくり、収穫後は餅つき体験などの活動を行う。
- 「夢つくし」を栽培、純米酒「宝満の夢」を作り、市内の店舗等で販売。

### 活動成果

- 参加者のほとんどは子育て世代の家族。子どもたちは米が自分たちの口に入るまでに、どのような工程で、どれくらいの労力がかかっているのかを体験。米のありがたさを実感。また、米を育てる過程で、自然の豊かさや環境を守り、育てることの大切さを学んでいる。
- 定期的に都市住民が訪れることにより、地域の活性化につながっている。
- 休耕田を活用することで棚田の保全が図られている。

太宰府市役所建設経済部産業振興課

福岡県太宰府市観世音寺1-1-1 Tel : 092-921-2121 Fax : 092-921-1601

かしがひら

## 檜ヶ平集落協定

集落の絆で地域活性へ導け！



手作りのピザ窯でピザ作り



シャクナゲ園の景観保全

名産の茶をアジサイ植栽でPR

### 取組概要

- 当市と八女市を結ぶトンネル開通により、当市の観光資源「調音の滝」への入込者増加を見据え、集落の魅力の発信、集落の憩いの場づくりを推進。
- 集落全体でシャクナゲを植栽。H15年頃より集落の祭り「シャクナゲ祭り」を開催。H25年より集落外の都市住民も参加できるよう祭りの参加範囲を拡大。
- 集落の女性部は祭りや道の駅で地元農産物や蒟蒻芋の加工販売などを実施。さらに手作りのピザ窯でピザ作り体験イベントも実施。

### 活動成果

- 祭りやピザ作り体験など、集落が主体となって取り組むことで構成員同士の絆も強くなり、新商品開発などのアイデアも出やすくなった。
- 祭りの来場者数は毎年200人以上。都市住民との交流を通じて、集落の魅力を発信する場となっている。
- 農産物やお茶などの物販等だけでなく、ピザ作りなど体験型のイベントを同時に実施することで、都市住民の観光巡りにとどまらない地域おこしを実現。

檜ヶ平集落協定 福岡県うきは市浮羽町妹川

問合せ先 うきは市役所農林振興課 Tel : 0943-75-4975 Fax : 0943-75-3114



## 有限会社 アルファー

山の厄介者が人気者に！



竹ちまき



高齢者による竹の加工、1本1本手作業

### 取組概要

- 放置竹林の有効活用を目的に取組に着手。青竹を活用し、おこわを詰めて蒸すと、香りも爽やかで見た目も良かったことから、「竹ちまき」として商品化。ちまき専門店「竹千寿」を立ち上げ。
- 器の加工は、高齢者の従業員が行っている。一つ一つ丁寧な作業で竹ちまきの販売当初から、ながく貢献。
- 地元漁協とタイアップし、玄界灘で水揚げされた穴子などを用いた炊き込みご飯の素等の商品を開発販売。

### 活動成果

- 現在30か所ほどの竹林を確保し、定期的に伐採を行っており、竹害対策となっている。
- 竹の加工に従事する高齢者は、品質に対するこだわりや志も高く、若い人を引っ張っている。
- 地元漁協との連携のほか、地元農業者と連携し、ブロッコリー、カボチャ、完熟トマトを用いたスープ事業を立ち上げるなど地場農水産物の消費拡大に貢献。

有限会社 アルファー  
福岡県宮若市倉久890番地

<https://www.takesenjyu.jp/about.html>  
Tel : 0949-33-4150 Fax : 0949-33-3707

## おのだに 小野谷行政区

### 色々な住民組織で課題解決 小野谷行政区



毎年300本が植栽されるアジサイ



防護柵の設置



大学と連携してのコンサート

#### 取組概要

- 中山間地域において早くからほ場整備を実施。整備後の営農体制の合意形成の過程で、集落の課題を抽出。各種組織を設立し、課題解決に向けた自主的な活動を展開。
- 営農組合の法人化と農地集積、アジサイや桜の植栽、防護柵設置による鳥獣被害対策、地元小学校跡地を活用した大学との連携によるコンサート開催などを推進。

#### 活動成果

- 集落の農地43haを農事組合法人に集積し、耕作放棄地を発生させない営農体制を確立。アジサイは現在4千本になり、HPで開花状況を発信。集落内外から多くの人々が訪れる。
- 鳥獣被害対策では、総延長16kmに及ぶワイヤーメッシュ防護柵を自主施工。コンサートは地元の獅子舞や太鼓とのコラボで開催され、伝統文化を継承。

ご い の き

## 伍位軒集落協定

集落みんなで守る！中山間地域とみかんの里



道路の生コン舗装作業



伍位軒集落の園地



高品質ミカンの栽培

### 取組概要

- パワーショベルの共同利用による園地整備、中山間直接支払交付金を活用した園内道等を自主施工。さらに、道路の生コン舗装を実施。
- 本集落で発見された優良品種「北原早生」を生産拡大。「シートマルチ栽培」による高品質ミカンの生産を推進。
- 鳥獣被害防止のため、中山間地域等直接支払交付金を活用し、H30年に箱わなを設置。農業者4名が狩猟免許を取得し、イノシシを捕獲。

### 活動成果

- SSや軽トラックの園内乗入れが可能となり、栽培・管理作業の省力化が進み、経営規模が拡大。「北原早生」、「シートマルチ栽培」(被覆率80%)の導入による高品質ミカンの生産により、高値で取引され、山川みかん全体の販売額もH26年の13.5億円からH29年には14.2億円に増加。
- ミカン農家の経営基盤が強化され、農家所得が向上。H22年以降、集落に4名がUターン就農。子供の数も増え、集落全体が活性化。

みやま市役所 農林水産課  
福岡県みやま市瀬高町小川5番地

Tel : 0944-64-1522 Fax : 0944-64-1524



いとしま

## 糸島コミュニティ事業研究会

## 純国産メンマ作りによる竹林整備



令和元年5月 純国産メンマサミットin広島



利用価値ゼロの幼竹に着目

## 取組概要

- 当研究会は退職者、地域移住者が地域の課題をビジネスに結びつけるための啓発と支援を目的にH21年に設立。
- 全国的課題となっている竹林整備に向け、H28年より「幼竹」(1.5～2mの筍)を活用した輸入100%のメンマの国産化を推進。製造法等の目途をつけ、セミナー、講演会、「メンマサミット」等の開催、視察受入により、地域に公開。

## 活動成果

- 本年5月開催の「純国産メンマサミットin広島」では、地域団体、輸入メンマ企業等120名が参加するなど全国から注目を集めている。
- 「純国産メンマ作りによる竹林整備」は、地域団体を始め、輸入メンマ業界、企業の関心が高く、メンマの国産化事業は確実に進むと期待され、全国で連携強化し、荒廃竹林の改善を進めることとしている。

糸島コミュニティ事業研究会  
福岡県糸島市志摩岐志1501-29

Tel: 092-328-1677 Fax: 092-328-1677

## 有限会社 小林きのこ産業

残したい大莞地区の2つの宝



女性の活躍のための経営改革



6次産業化に向けて加工品を販売



大莞(おおい)祭り

### 取組概要

- S48年よりえのき栽培を開始。H元年に社会保険の整備など従業員の就業条件の改善等のため法人化。社会保険のほか退職金制度、産前産後休業、育児休業等を整備。
- さらに、従業員が家庭と仕事を両立できるよう就業時間の調整や従業員のライフステージと希望に応じたパートから正社員への登用を推進。
- えのきを使った加工品開発に取組み、茶、クッキー、ごぶ漬、キムチ、ジュレ、ベンリディップなどを加工・販売。

### 活動成果

- 大木町におけるきのこ栽培の先駆けであり、種菌を培養する種菌センターの設立などきのこの産地形成に大きく貢献。
- 顧客、社員、経営者の「三者満足」が会社の理念。売上高1億3000万円の会社に成長。加工品づくりも経営の柱とすべく、食の商談会等への参加、消費者を招いた試食会開催など積極的に推進。
- 地元の祭り「大莞(おおい)祭り」へのきのこご飯の提供、地域の環境保全活動への積極的な参加などで地域に貢献。

有限会社小林きのこ産業  
福岡県三潴郡大木町大藪1027番

Tel : 0944-32-1403 Fax : 0944-32-1403

## 農事組合法人 くまわりファーム

田に広がる子供の笑顔と五百匹の赤とんぼ



くまわり祭り: 田植え体験



ビオトープ: 生物生育空間

幼稚園児と生き物調査

### 取組概要

- 高齢化が進む中、H7年に大熊営農組合(当法人の前身)を設立。その活動の中で、都市住民との交流につながる活動も推進。
- 「くまわり祭り」をH11年から年3回開催。都市住民に田植・稲刈・餅つきの農業体験を提供。
- H17年に、田んぼ周辺の生き物調査を実施。他の地域では絶滅、減少している生き物が、数多く生息していることを確認。その後も調査を継続。

### 活動成果

- 毎年300人以上の都市住民が参加する祭りでは、「昔の自然を思い出した」等評価され、地域住民に「地域が認められている」という実感が生まれ、活性化につながった。
- 田んぼの生き物調査は5ヶ所のビオトープづくりにつながり、「地域の生き物を守ることが、地域を守ることにつながる」との意識が高まり、村の伝統・景観を次世代へ継承する仕組みが確立。

福岡京築農業協同組合（営農経済本部）

福岡県豊前市西官市5丁目11番1号

Tel: 0930-24-2961

Fax: 0930-24-6827



## 個人部門

やまもと のりあき

山本 倫明氏

## 鳥獣の捕獲・ジビエ販売により地域の活性化



加工施設視察の受入



ジビエの試食

イノシシ味噌おにぎりとぼたん鍋

## 取組概要

- H22年から「みやこ町有害鳥獣加工施設」の運営責任者を務める。捕獲獣を食肉や加工品として販売するため、搬入されたイノシシ・シカの受入の可否を慎重に検査。受け入れる個体は、捕獲者・捕獲場所・捕獲日・獣種・捕獲方法などをデータ化し、個体ごとに管理。
- 衛生管理マニュアルや解体作業マニュアルに沿って加工することで、安全な食肉確保に留意。精肉のほかレトルトカレーや鹿井などの加工品を商品化。町内外の飲食店などの販売先を開拓。

## 活動成果

- 衛生的な取り扱いや品質の高さが評価され、H25年には大手コンビニチェーンにおいて、期間・地域限定でみやこ町産イノシシ肉を使った商品が販売。H27年には大手量販店とも取引開始。
- 現在、ふくおかジビエ流通促進協議会の会長として、県内の加工施設が供給する獣肉の品質の底上げを図り、より多くの消費者がジビエを楽しめるよう力を注いでいる。

山本倫明氏

福岡県京都郡みやこ町犀川本庄646 Tel : 0930-32-2512 Fax : 0930-32-4563